

みなとの施設 Port

Ports
gateway
to the world

活気あふれる ふ頭は、 さまざまな用途に 対応します

大量の貨物を扱うみなとには、ありとあらゆる貨物が集まりますから、同じ種類のふ頭だけではとても対応しきれません。そこで、さまざまな貨物をスムーズに仕分けし、市場へ運ぶため、ふ頭はその貨物の種類や荷姿に応じて、それぞれ専門の設備をそなえています。

このように、貨物の性格に応じたふ頭を設置することにより、効率的でスピーディーな荷役作業を行なうことができます。

また、ふ頭は背後にそれぞれの関連会社の工場が設置され、陸揚げされた貨物はそのまま各工場に直送される場合もあります。

さまざまな貨物がみなとに集まってくる現在、それを受け入れるふ頭にもさまざまなタイプがあります。



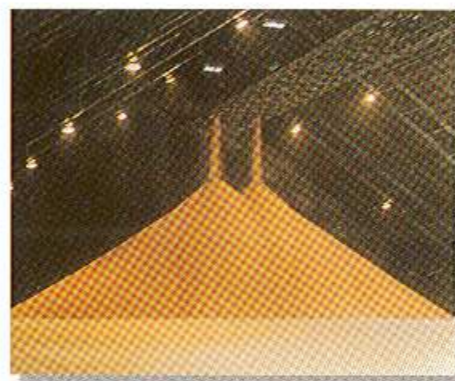
木材ふ頭

原木や木材を扱うふ頭です。最近では製材として仕出国で付加価値をつけて輸出したり、原木の輸出を禁止している国もあるため、原木をそのまま輸入する機会が減っています。そのため、合板やパルプ材など、製材の輸入量が増えてきています。



食品ふ頭

世界各国から穀物や飼料が集まる食品ふ頭には大きなサイロがあり、小麦や大豆などを大量に保管することができます。みなとに到着した穀物・飼料などは、品質のチェックを受けてからこのサイロに保管され、国内各地に運ばれていきます。



フェリーふ頭

人やトラック、乗用車を大量に運ぶことができるフェリーを係留するふ頭です。環境に優しく、交通渋滞の心配がないフェリー輸送は、動くハイウェイ、として現在注目を集めている輸送機関で、全国各地の定期航路には、数多くの船が就航しています。



鉱石ふ頭

工業用の原材料を大量に輸入しているわが国にとって、たいへん重要なふ頭です。みなとに到着した鉱石は、ベルトコンベアーによって次々と鉱石ヤードに保管されます。これらの鉱石は、工場で工業製品やエネルギー源に生まれ変わり、全国に出荷されていきます。



水産物ふ頭

近海で捕れた魚介類や、遠洋から冷凍保存されて運ばれる水産物を専門に扱うふ頭です。このふ頭には大型の冷凍倉庫が設置され、魚介類の鮮度を落とさないように保管されています。魚介類の消費が多いわが国にとっては、まさに「台所」といえます。



旅客船ふ頭

世界各地に寄港する旅客船、あるいは国内をまわる旅客船を係留するふ頭です。豪華ホテルや緑地などが併設される場合も多く、みなとの華やかさをいっそう演出しています。新しいレジャーとして船旅が注目されている現在は、国内各地に多くの旅客船が訪れています。